

1月15日：VN指数は上昇も、多くの銘柄は下落

いくつかの大型株の上昇のお陰でVN指数は0.06%上昇し967.56ポイントで取引を終えた。その他の多くの銘柄は下落した。

ホーチミン取引所では188銘柄が下落し125銘柄が上昇した。

出来高は1.98兆ドンで前日に比べて下落。前月の平均の出来高の2.8兆ドンにはほど遠かった。

VN30指数は0.07%上昇、14銘柄が下落し8銘柄が上昇した。しかし、多くの銘柄が0.5%以下の下落だった。

VPバンク（VPB）は2.4%上昇し相場を牽引した。ベトナム投資開発銀行（BID）がそれに続き1.8%の上昇だった。

ベティンバンク（CTG）は0.4%上昇、ベトコムバンク（VCB）は0.1%下落した。

その他フーニョアンジュエリー（PNJ）は1.2%上昇、ホアファットグループ（HPG）は0.6%上昇、サイゴンビール（SAB）は0.4%上昇した。

ビンググループ（VIC）とビンホームズ（VHM）の時価総額2大銘柄は変わらずで取引を終えた。

その他、FLCファロス建設（ROS）は6.6%安となった。

同株は直近大きく下落しており、クリスマス以降に45%ほど株価が値下がりしたことになる。

その他大きく下落したのはビンコムリテール（VRE）で1.6%安、HDバンク（HDB）とペトロベトナムガス（GAS）は揃って0.9%下落した。

一方、ハノイ取引所のHNX指数は0.17%安、UPCoM指数は0.61%下落した。

外国人投資家は4営業日連続の売り越しだった。HPG、ビナミルク（VNM）などを中心に売り越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。